

ひろし新聞172号



2022年8月8日

県議会議員 中川ひろし

「コロナかも」発熱症状のある方

抗原検査キット郵送配布電子申請



50才未満で発熱などコロナかも知れない症状のある場合は、無料で抗原検査キットが郵送で届きます。県に電子申請で申し込み、自ら検査する事が出来ます。1日最大4千個配送予定です。無症状は配布対象外となります。(配布期間は感染が落ち着いた時点で終了となる予定です)

検査キット郵送電子申請

コロナ自主検査陽性の方の

スマホオンライン診療

自分で抗原検査を行い陽性が出た場合、オンライン診療で医師の確定診断を受け、県から陽性確定のショートメールが届くシステムが出来ました(対象外:①PCRで陽性②

『研究用』抗原検査キット)。



これは16才以上50才未満で基礎疾患(※)の無い場合が対象です。(※基礎疾患とは：悪性腫瘍、慢性の呼吸器・心血管・脳血管疾患、腎臓・糖尿病)

現在、県内のオンライン診療は平日およそ250人・土日は400人、曜日によって変動がありますが最大600人に対応しています。新規陽性者が1日1万3千人のような感染状

オンライン診療

況なので、オンラインが中々つながらず、ご不便をおかけします。また、電子申請・オンライン診療が出来る環境にない方も多くいらっしゃるかと存じます。温暖化によるこの夏の酷暑で『熱中症』など救急搬送も過去最多を更新している状況ですので、電子申請・オンライン診療により、狭山市内の病院ひっ迫が少しでも緩和される事を目的とし、掲載させて頂きました。

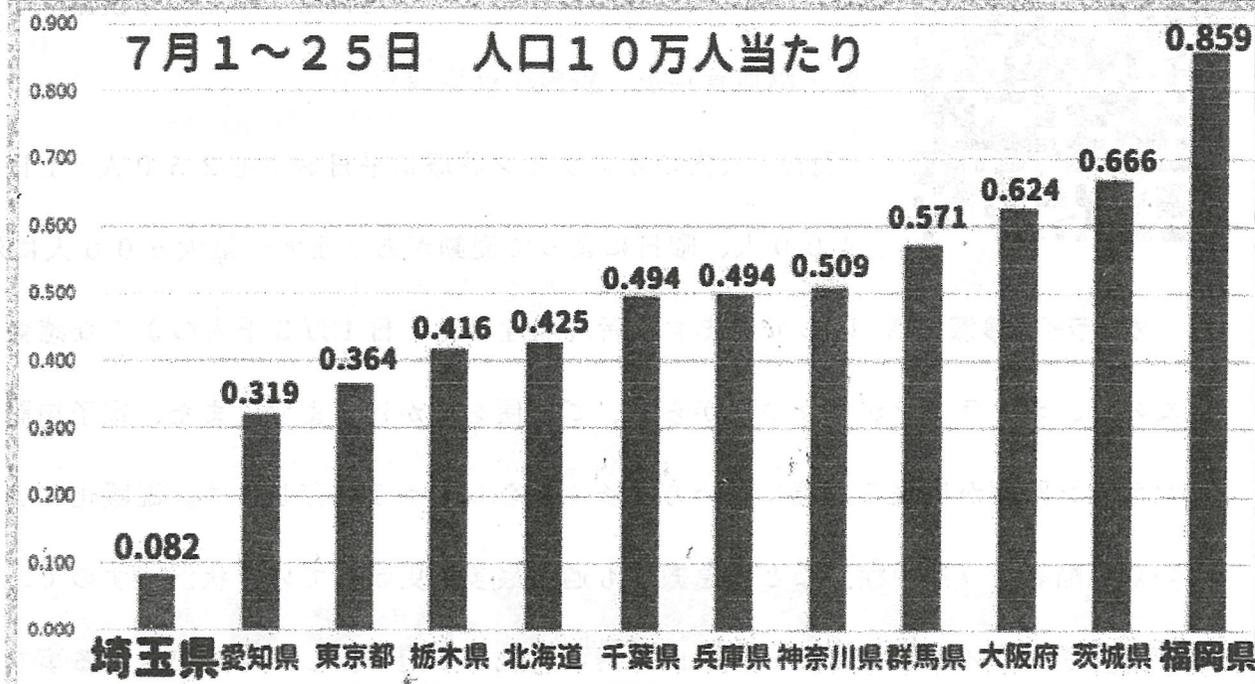
自宅療養者への支援 (食料・パルスオキシメーター等配布) 窓口

狭山市役所 ☎ 2953-1111 危機管理課 平日8時半～5時15分

陽性高齢者宿泊施設を所沢に整備

介護が必要な65才以上の陽性者につきましては、県が『高齢者支援型臨時施設』を2カ所開設し、宿泊が可能となりました(①所沢・8月8日、伊奈町・8月9日)。主な対象は認知症のない要介護度2以下の高齢者となります。申込制ではなく、症状などを踏まえて県が入所の可否を決めます。医師・看護師・介護士が24時間対応し、期間は最長で療養解除となるまで宿泊できます。状況によって酸素投与が必要な65才未満の陽性者も受け入れます。

死者数 埼玉県は福岡県の1/10

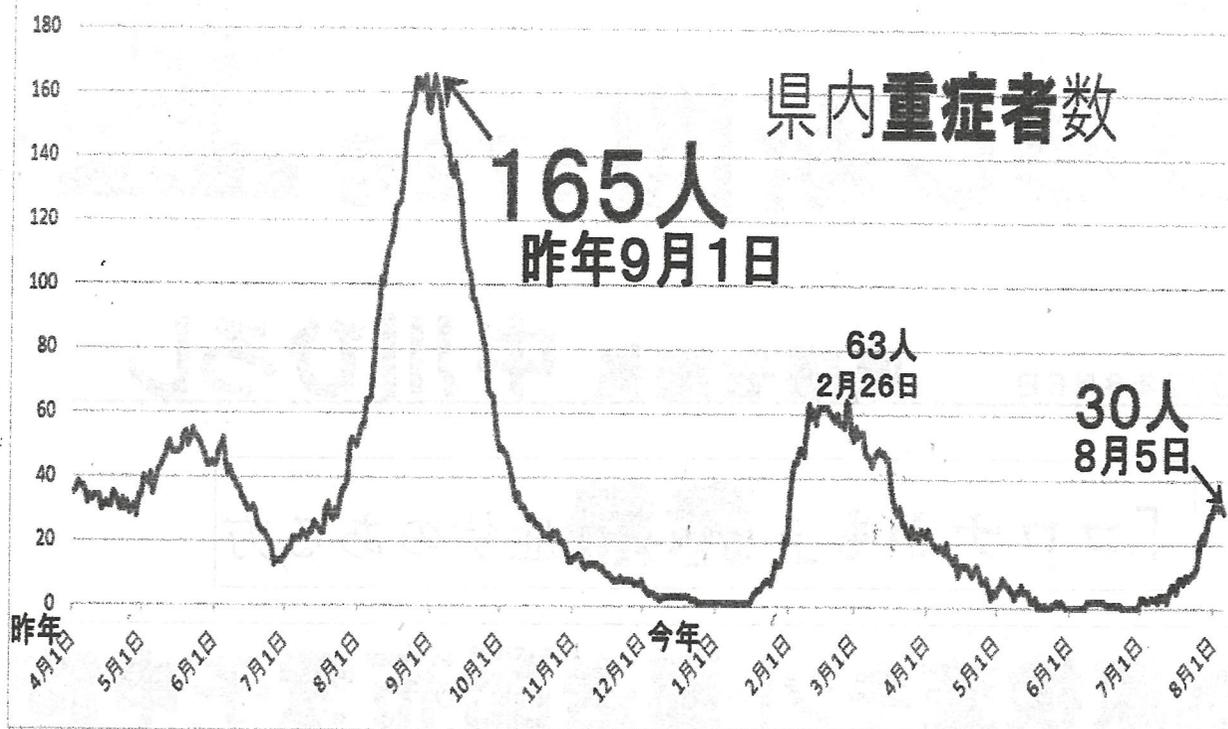


最も重症化しやすかった昨年のデルタ株のピーク時、埼玉県の『新規感染者』数は2169人。感染しやすくなったオミクロン株ではピーク時7353人。今回、7月21日に初の1万人を超え、8月5日までの15日間平均で1万2501人という状況です。そのような中ですが、重症化しやすい患者への手立てを重視して来た事により、グラフの通り、人口500万人以上の都道府県と関東の中で、埼玉県は最も死者数が少なく、最も多い福岡県と比べ1/10の状況です。

埼玉県民の皆さんのご協力があったからこそその結果です。

重症者数 昨年デルタ株の1/5

新規感染者数のピークは8月6日頃と予測されています。これまで埼玉県の『重症者』数が過去1番多かったのは昨年9月1日の165人（デルタ株）。現在は1/5程度と



いう状況です（8月5日現在30人）。

一方、7月上旬までの今年の県内自殺者数は前年を上回っています。コロナについては毎日、新規陽性者数をはじめ様々な報道がされている中、経済的困窮者の報道はほとんどありませんが、市民が経済的に困らない対策が必要で、県庁に新たな対策を求めています。

ひろし事務所 毎日11～4時 OPEN 狭山市中央4-25-4

近くに商店街の駐車場があります。

物価高・コロナ対策など『ひろしHP』・  日々更新中

県議会議員 中川 ひろし

☎ 090-3310-9234

hngw@nifty.com

FAX 2936-8834



2022年9月20日 発行者：県議会議員 中川ひろし

『国葬』への不信感



📷 首相官邸前での『国葬反対デモ』で私も演説

安倍元総理の国葬を反対する国民が日に日に増えています。確かに国会議員のどこの誰の話聞いても納得がいきません。国民の不信の大もとを考えていきましょう。国葬とは国家にとって特別な功労があった人物の死去に際し、国費で執り行われる葬儀の事となっています。安倍元総理が銃撃された理由については、いまだ何一つ解明されておらず、むしろ統一教会の問題は安倍元総理を中心に行われていたのではないかとも思わ

れる報道が多々出て来ています。政府には今回の銃撃事件の解決をしようとする姿勢すら見えず、国民はこの先この国はどうなってしまうのだろうという恐怖すら湧きあがっているのでしょうか。これが『国葬の定義』とは全く見合っていない、国民の反対が増えていく1つの大きな理由ではないでしょうか。

吉田茂元総理の国葬が行われたのは、総理辞任13年後。政治家を引退した4年後でした。政治的評価を充分に行ってから国葬でしたので、確かに安倍元総理のこのタイミングでの国葬は、多くの国民が不可思議さを感じるのも納得です。

「反対が多くても関係ない」と政府は思っていたのか

国葬については反対が国民の『多数派』となっています。政府は「反対が多くても関係なく国葬は出来る」と思っているのでしょうか。私はこの国葬が東京五輪の時と同じ状況になっていると考えます。東京五輪の時は致死率最強の『デルタ株』の真ただ中で、高齢者の1回目ワクチン接種さえまだ終わっていない状況でした。その時も国民の半数以上が五輪に反対し、医療従事者などの「中止してほしい」という悲痛な訴えがあったにも関わらず開催されました。結果、医療現場が崩壊状態、デルタ株で多くの死者を出し、40・50代でも148人が亡くなりました。政治行政の“やる・やらない”の決断は、その事柄により、苦痛や困難を伴う『当事者』にとってどうかという視点が1番大切です。

国民の6割が反対している中、野党でも国民民主党などは国葬に賛成で、立憲民主党にも国葬に出席する国会議員がいます。すでに安倍元総理の葬儀は行われ、野党も含め国会議員をはじめ、多くの人が参列しました。

安倍総理が『旧統一教会』との連携をあからさまに強化し始めたのは、2015年・集团的自衛権の閣議決定後の選挙からです。安倍元総理が統一教会との連携で、自民党内にどこまで影響を及ぼしたのかは、秘書への聞き取りですぐに明らかになる事です。

私は市民団体の中心の1人として、都内・県内でデモ活動などを行っています。皆さんに事実を発信し、正しい方向に政治を動かしていきたいと考えています。

「自民党を応援するのはもうやめた」の声

私の事務所に「これまでずっと自民党を応援して来たけど、今回ばかりは応援するのをやめました」と初対面の方4人がそれぞれお見えになりました。他にもそのような方は一定数いらっしゃると思います。

私は政党無所属です。国葬・統一教会・物価高の各問題について、各与野党に直接働きかけています。無所属であるので、相手から見て「党利党略（自分の利益）で動いている」とは思われず、ありがたい事に耳を傾け、一定の理解を示してもらっています。

政府は『海外でも国葬は行われている』と言いますが、日本では歴史の経緯から全体主義で戦争に向かっていた時代を思い起こさせるとして、戦後、国葬は行わないようにして来ました。そのため他国の国葬とはかなりの違いがあるのです。日本は夫婦別姓やジェンダーフリー問題などに始まり、未だに民主主義が他国と比べて確立されていません。この安倍元総理の国葬について海外視点で言うと、日本は靈感商法の団体と関わった政治家を国葬する国だという事です。

自分の国を好きになりたいという気持ちは多くの人にあります。多数派（与党）でいたいという心理も分かります。ある程度目をつぶって国政（支持する政党）を良く思い

たいかも知れません。しかし、日本経済がここまで衰退し、災害が多発、子や孫の時代になろうとしている今、真実は何かを見直さなくていけないのではないのでしょうか。

この国葬費を経済や災害に使ってほしいとの意見がたくさん聞かれるのが現実です。

これまで県庁に、新たな『物価高・エネルギー』対策や自殺防止・借金対策を求めて来て、今週 22 日からの県議会に新たな補正予算案が提示され始めました。今後その事についてお伝えします（HPでも随時詳しく）。何かありましたら、ご指摘下さい。

子育て家庭応援 フードバンク

物価高の中  **食品・寄付金募集中**

困窮子育て家庭限定で、子ども 222 人・親 131 人の市内 101 家族に、
毎月 1・2 回配布しています。

ひろし事務所は毎日 11～4 時 OPEN 狭山市中央 4-25-4

近くに商店街の駐車場があります。食品が重たくて持参出来ない時などご連絡下さい。

物価高対策など『ひろしHP』・  日々更新中

本紙表紙写真の演説は  YouTube でご覧になれます。



県議会議員 中川 ひろし

 090-3310-9234

hnkgw@nifty.com

FAX 2936-8834

ひろし新聞 174号



2022年10月4日 発行者：県議会議員 中川ひろし

弁護士無料相談会

埼玉県内の自殺者数は昨年に比べ今年6月・7月が3割増。8月は4割増という深刻な状況です。しかし国では、先月末をもってコロナ特例の貸付を終了し、様々な返済が始まっている方もいらっしゃいます。そこで市内で相談会を開催する事に致しました。リーマンショックの『年越し派遣村』以前から県内で困窮者支援に取り組んでいる団体と日頃から連携して動いております。家庭などのご相談をお寄せ下さい（裏面参照）。

子育て家庭応援 フードバンク

物価高の中、年末に向け食品・寄付金大募集キャンペーン

困窮子育て家庭限定で、子ども222人・親131人の市内101家族に、
毎月1・2回配布しています。

ひろし事務所は毎日11～4時 OPEN 狭山市中央4-25-4

近くに商店街の駐車場があります。食品が重たくて持参出来ない時などご連絡下さい。

物価高対策など『ひろしHP』・  毎日更新中

県議会議員 中川 ひろし

☎ 090-3310-9234

hnkgw@nifty.com

FAX 2936-8834

よやく不要!

さやまむりょうそうだんかい

狭山無料相談会

2022年 10月15日(土) 10時~17時

場所：新狭山ホテル(新狭山駅南口から徒歩1分)

ホテルまでの交通アクセスはこちら→



- 子育て家庭だが、食費などに困っている。
- 社会福祉協議会の特例貸付(緊急小口資金・総合支援資金)の返済ができない。
- バイトを切られた、または、シフトが減って、学費が払えない。
- 濃厚接触と言われて休んでいたが、その給料はどうなるのか?
- 家を出てきたが、所持金がほとんどない。
- 住宅ローンや税金が払えなくて困っている。
- どうしたら生活保護を受けられるか知りたい。

1つでも当てはまったり、他に聞きたいことがあれば相談してね!

弁護士、司法書士、社会福祉士、労働組合などの専門家が

相談にのってくれるよ!



あさちゃん

主催

はんひんこん ネットワーク埼玉
反貧困ネットワーク埼玉

本件の問い合わせ先

さいたまそうごうほうりつじむしょ
埼玉総合法律事務所

TEL048-862-0355 FAX048-866-0425